

CO2削減ポテンシャル診断・対策提案事業

246百万円(246百万円)

地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室

1. 事業の必要性、概要

- 産業部門、業務部門からの CO2 排出量を大幅に削減していくためには、機器の運用改善から高効率の設備導入まで、様々な対策が求められる。その中には、例えば、省エネによるエネルギーコストの削減効果が、機器導入等の対策コストを上回るものもある。
- 対策に係る経済性や導入可否等に基づく CO2 排出量削減ポテンシャル(以下「削減ポテンシャル」という。)を分析し、費用効果的な対策実施を後押しすることにより、温暖化対策の社会的費用(すなわち国民や産業の負担)の低減が可能となる。
- 削減ポテンシャルや講ずべき対策が様々な形で存在することを、事業者の多様なニーズを踏まえつつ適切に情報提供するとともに、対策実施による CO2 削減効果、エネルギーコスト削減効果等を分析し、広く一般に公表することにより、自主的な取組を一層促進させる。

2. 事業計画(業務内容)

- 環境省が派遣する診断機関が、排出量の大きい(例:年間排出量 3,000t-CO2 以上)企業に対して、設備の導入・運用状況等を無料で計測・診断し、投資回収年数3年未満の経済性の高い CO2 削減・節電対策技術とともに導入効果及びコスト等に関する情報を提供することにより、企業における費用効果的な対策の実施を促進する。
 - ① 提案の内容を具体的な行動に移す能力を有する大規模の企業に対して診断機関が計測を含む詳細な診断を実施する CO2 削減ポテンシャル診断。
 - ② 人材や情報の観点からより丁寧な対応が必要な中規模の企業に対して、自治体を通じて、診断機関による個別相談・派遣診断を行うとともに、診断後のフォローアップも行う自治体 CO2 削減ポテンシャル診断支援。

3. 施策の効果

- CO2 削減ポテンシャル診断を通じて経済性の高い対策について企業の自発的な投資が促進され、費用効果的に大規模な CO2 削減と節電を実現する。
- 削減ポテンシャル分析を通じて、費用対効果の高い対策メニューの選定を行い、企業へ広く周知することで中長期的な対策の実施に寄与する。

CO2削減ポテンシャル診断・対策提案事業 2.5億円

ポテンシャル診断により、効率的なCO2削減対策を提案、対策実施を情報面で支援

環境省が派遣する診断機関が、排出量の大きい（例：年間排出量3,000t-CO2以上）企業に対し、設備の導入・運用状況等を踏まえた**エネルギー計測と診断**を行い、その結果をもとに**経済性の高いCO2削減・節電対策技術について、その導入効果やコストとともに情報提供**することにより、企業における費用効率的な対策の実施を促進する。

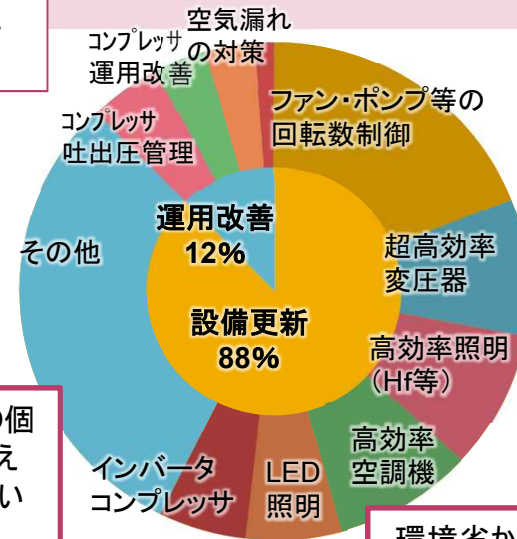
CO2削減対策の実施をサポート

診断(エネルギー計測) + 対策提案

事業者の運用改善効果の定着

受診事業所への定期的な効果確認

提案メニュー
(H23年工場)



運転状況等の個別事情を踏まえた経済性の高い対策を提案

環境省から専門家を派遣

CO2削減ポテンシャル診断(国)

対象：全国の大規模の事業者

診断機関が事業者に対しエネルギー計測を含む詳細な診断を実施し、CO2削減に係る対策技術の提案を行う

自治体CO2削減ポテンシャル診断支援

対象：自治体管内に所在する中規模の事業者

自治体を通じて自治体管内の事業所に診断機関を派遣し、個別相談・診断を行うとともに診断後のフォローアップも行う